

嘉手納基地の激しい騒音被害を視察した町村議会長ら=8日、嘉手納町の道の駅かでな



「**勉強どころでは**」
【嘉手納】県内
の議長でつく
る県町村議会議長会
(会長・安和敏幸東村議会議長)は8日、米軍基地による騒音被害の実情を知るため、嘉手納基地を視察した。



県町村議会議長会 嘉手納基地を視察

視察には県内30町村議会の正副議長約50人が参加。嘉手納町屋良の「道の駅かでな」や二上から戦闘機が発着する滑走路を間近に見事に視察した。西原町議会副議長の新川喜男さんも「生活するのも大変。こんなにうるさくては近くにある学校も勉強どころではなく」と話していた。

基地のない町村の議長も参加し、周辺住民を長年悩ませている激しい航空機騒音を体験した。さんは「本当にうるさい。現地に来て初めて分かることだ」と驚いた様子。西原町議会副議長の新川喜男さんも「生活するのも大変。こんなにうるさくては近くにある学校も勉強どころではなく」と話していた。

た。視察に参加した恩納村議会副議長の仲田豊さんは「本当にうるさい。現地に来て初めて分かることだ」と驚いた様子。西原町議会副議長の新川喜男さんも「生活するのも大変。こんなにうるさくては近くにある学校も勉強どころではなく」と話していた。